

80 チューリップ（切り花）

1 前提

該当する地域	県下全域、平坦地～中山間地
設定した経営規模	チューリップ（切り花）15a、電照ギク15a、アムスメロン21a、ストック21a、水稻200a
自家労働	2.5人
その他	①無冷蔵球根を購入、②農協の冷蔵庫を借りて球根冷蔵

2 作付体系

年次	月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
1年目												▼*****◎-----	
2年目				□□□□									

凡例：○播種、……育苗期間、△仮植、◎移植・定植、△ハウス、∩トンネル、——栽培期間、□収穫、▼\*\*\*\*\*冷蔵

3 施設機械装備

但し R = (1 - 残存割合) (単位：円)

種類	構造能力	面積 台数	取得価額	本作目 負担率	負担価額 (A)	償却額 (B) (A) × R	耐用 年数 (C)	年償却額 (D) (B) ÷ (C)	経過 年数 (E)	期首現在 価額 (F) (A) - (D) × (E)	自己資本 割合 (G)	自己資本 利子 (F) × (G) × 利率
作業場	木・瓦	26 m <sup>2</sup>	1,638,000	18	290,063	290,063	15	19,338	8	135,363	100	5,415
ビニールハウス	6m×50m	8 棟	18,201,600	21	3,792,000	3,792,000	14	270,857	7	1,896,000	50	37,920
農用井戸	撃込式	1 基	180,600	21	37,625	37,625	10	3,763	5	18,813	100	753
トラクタ	4WD・25ps	1 台	2,016,000	18	357,000	357,000	7	51,000	4	153,000	50	3,060
ロータリ	160cm	1 台	400,050	18	70,842	70,842	7	10,120	4	30,361	50	607
管理機	3.5ps	1 台	197,400	21	41,125	41,125	7	5,875	4	17,625	100	705
動力噴霧機	可搬式 6p	1 台	233,100	21	48,563	48,563	7	6,938	4	20,813	100	833
灌水ポンプ	400ℓ/分	1 台	171,200	21	35,667	35,667	7	5,095	4	15,286	100	611
背負式動力噴霧機	20ℓ	1 台	68,780	20	13,756	13,756	7	1,965	4	5,895	100	236
軽トラック	4WD、5MT	1 台	850,000	21	177,083	177,083	4	44,271	2	88,542	100	3,542
合計			23,956,730		4,863,723	4,863,723		419,221		2,381,697		53,681

## 4 技術体系 (10a 当たり)

作物名	品 種	栽培様式・作型	10a 当たり収量	ほ 場 条 件	作付面積
チューリップ	リンファンダーマーク	半促成切り花	63,750本	砂壤土または排水良好な水田転換畑	15a

項目 作業名	耕 種 基 準			作 業 基 準					
	作業期間 (月/旬～月/旬)	使用資材名	使用量	作業機名	作業精度及び方法	10a 当たり作業時間			燃 料 消費量 (%/10a)
						機械利 用時間	組 人員	延労働 時 間	
冷 蔵	9/下～10/上			冷蔵庫	○予備冷蔵は15℃で2週間。 ○本冷蔵は5℃で8週間。				
本 圃 準 備	11/上	苦土セルカ2号 ミネラル宝素	200kg 80kg	トラクタ ロータリ 人力	○灌水(砂地)後、元肥を施用し、 耕耘する。 ○ハウスはビニール被覆しないで寒 冷紗をかける。	1.5	4.0	55.0	軽油 6.75
定 植	11/中	冷蔵球根 ベンレート水和剤 (7テック乳剤)	75,000球 100g (50g)	人力	○チューリップサビダニ、球根腐敗病 の恐れがある場合は、定植前に球根 を浸漬処理する。 ○植付間隔:8cm×9cm ○植付深:球根の肩が出る程度 ○定植後十分に灌水する。		2.0	151.0	
ビニール被覆	1/中			人力	○自然低温に合わせ、1月中旬に被 覆する。		4.0	53.0	
灌 水	11/中～2/中			ポンプ	○生育期間を通じて多めに灌水する。	120.0	1.0	150.0	ガソリン 120
温 度 管 理	1/中～2/下			人力	○昼間は換気に努め、25℃以下を保 持し、夜間は10℃を下回る頃から 保温を開始する。		1.0	25.0	
ホルモン処理	2/上	ジベレリン液剤	400ppm	人力	○草丈が10cmの頃、葉筒に1ml滴下。 ○処理前は乾燥気味に管理する。		2.0	53.0	
病虫害防除	11/中～2/下	トップジンM水和剤 ポリベリン水和剤	80g 133g	動力噴霧機	○灰色かび病は昼間ハウスの換気を 行い予防散布する。 ○球根腐敗病、かいよう病の発生株 は早期に除去する。	4.5	1.0	20.0	ガソリン 4.5
収穫・調製	3/上～3/下			人力	○開花直前に収穫する。		2.0	793.0	
合 計								1,300.0	

5 経営試算(10a当たり)

区分	科目	金額	説明
粗収益	主産物価額③	3,570,000	生産量① : 63,750 本 単価② : 56 円/本
	主産物価額	0	生産量 :
	主産物価額	0	生産量 :
	副産物価額④	0	
	計 (A)	3,570,000	
生産原価	種 苗 費	1,386,000	
	肥 料 費	10,950	使用資材等は技術体系のとおり
	農 薬 費	126,940	"
	諸 材 料 費	3,787	"
	動力光熱費	24,430	
	農 具 費	19,841	機械負担価額×4%
	建物等修繕費	67,965	建物・構築物負担価額×1%
	賃 料 料 金	30,000	冷蔵庫使用料
	共 済 掛 金	4,132	
	雇 用 労 賃	215,040	
	減価償却費⑤	279,481	別表のとおり
	土地改良費	6,771	
	支払地代⑥	0	
	小計 (B)	2,175,336	
費	販売費一般		
	出荷資材費	168,549	
	管理費		
	販 売 諸 費	591,600	
	諸税負担金	2,799	農協賦課金、車検料、固定資産税
	事務研修費	2,138	農業新聞購読料、電話代
支払利息⑦	13,862	借入資本利率2%	
小計 (C)	778,948		
経 営 費 (D)	2,954,285	注) (D) = (B) + (C)	
家族労働費見積額 ⑧	1,360,710	農 従 労 働 時 間 : 1,031.2 生産管理労働時間 15.5 1,300 円/時間	
支払利子・地代算入生産費(E)	4,314,995	主産物単位当たり 68 円/1本 注 (E) = (D) +⑧-④	
自己資本			
流動資本利子⑨	80,433	注) ⑨= ((E)-⑤-⑦) / 2 × 0.04	
利子(F)			
固定資本利子	35,787	利率4%	
自 作 地 地 代 (G)	5,920		
全算入生産費 (H)	4,437,135	生産物単位当たり 70 円/1本 注) (H) = (E) + (F) + (G)	
所 得 (I)	615,715	時間当たり 588 円 注) (I) = (A) - (D)	
所 得 率 (J)	17	注) (J) = (I) ÷ (A) × 100	
農企業利潤 (K)	-867,135	注) (K) =③- (H)	
家族労働報酬 (L)	493,575	時間当たり 472 円 注) (L) = (I) - (F) - (G)	
農業資本利潤 (M)	-744,995	注) (M) = (I) -⑧	

